

インテリア建材 可動間仕切り

施工要領書

このたびは、弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てや取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

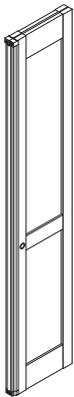
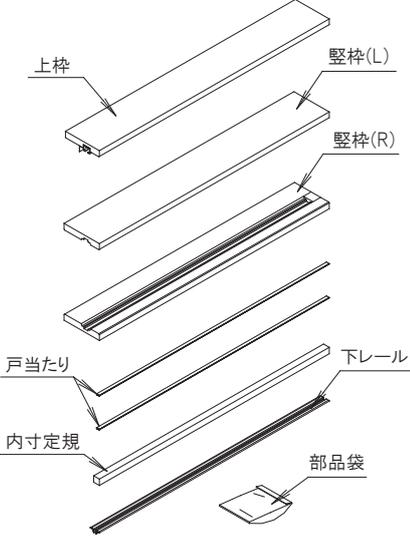
① 組み立て・取り付け上の注意事項

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

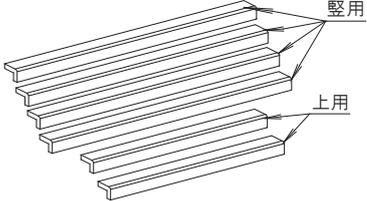
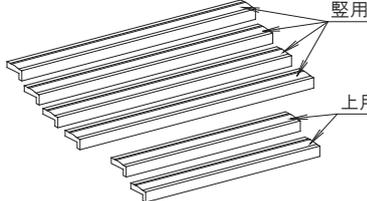
- ・可動間仕切り以外への転用および改造は行なわないでください。
- ・指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ・ねじ止め・釘打ち箇所は指定してあるねじ釘を全て確実に止めてください。
- ・組み立て、取り付け完了後、正しく作業が行なわれたこと、開閉作動や施開錠が正常に行なうことができることおよび使用上の不具合がないか確認してください。
- ・引き渡し前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
- ・現場で使う接着剤は「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。
- ・本製品のねじ締め付け時には、クラッチ付ドライバーの弱で締めてください。締め付けトルクが強すぎると、ねじの頭が破損したり、つぶれたり、ねじが空回りしたりします。

② 梱包内容の確認

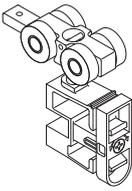
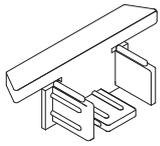
- ・開梱時に種類と数量を確認してください（部品袋の内容にもご注意ください）。
- ・商品に破損や異常がないか確認してください。
- ・万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

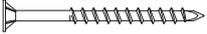
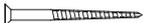
本 体	枠												
													
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>タイプ</th> <th>呼称</th> <th>梱包形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2枚折れ戸</td> <td>1623</td> <td>1折れ戸梱包×2</td> </tr> <tr> <td>3枚折れ戸</td> <td>2423</td> <td>1折れ戸梱包×3</td> </tr> <tr> <td>4枚折れ戸</td> <td>3223</td> <td>1折れ戸梱包×4</td> </tr> </tbody> </table>	タイプ	呼称	梱包形態	2枚折れ戸	1623	1折れ戸梱包×2	3枚折れ戸	2423	1折れ戸梱包×3	4枚折れ戸	3223	1折れ戸梱包×4	
タイプ	呼称	梱包形態											
2枚折れ戸	1623	1折れ戸梱包×2											
3枚折れ戸	2423	1折れ戸梱包×3											
4枚折れ戸	3223	1折れ戸梱包×4											

●オプション ケーシングセット

L型タイプ	化粧タイプ
	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">又 は</div>	

● 枠部品袋詳細

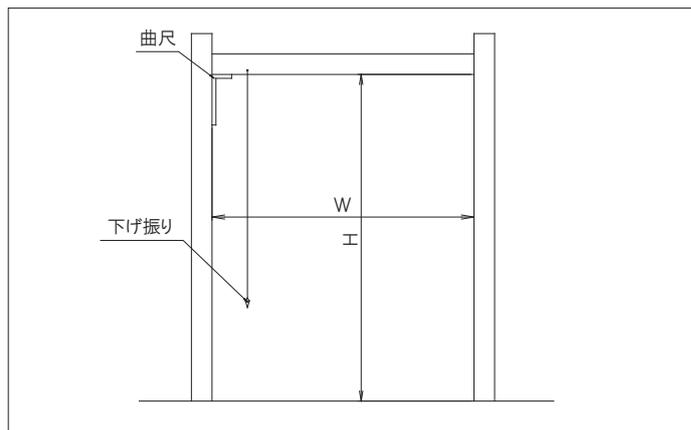
部品	枠セット(同梱)			
	吊り車	ガイドランナー	打ち込みパイプ	溝隠し
タイプ				
2枚折れ戸	4個	4本	1個	2個
3枚折れ戸	6個	6本		
4枚折れ戸	8個	8本		

部品	枠セット(同梱)			
	枠組み立て用ねじ	躯体取り付け用ねじ	上レール 取り付け用ねじ	下レール 取り付け用ねじ
タイプ				
	専用木ねじ 3.8×51×8	木ねじ皿 3.8×51×8	木ねじ皿 3.5×45×7	木ねじ皿 3.1×32×6.2
2枚折れ戸	4本	12本	4本	4本
3枚折れ戸			6本	6本
4枚折れ戸			8本	8本

部品	枠セット(同梱)
	施工要領書
タイプ	
2枚折れ戸	1冊
3枚折れ戸	
4枚折れ戸	

③ 開口部の確認

- ① 可動間仕切り枠取り付け前に、必ず柱の水平、垂直が出ているか確認してください。
- ② 見込みは枠とケーシングの組合せにより幅広く対応できます。
(ケーシングの足をカットする場合は、一律に丸ノコなどでカットしてください。)



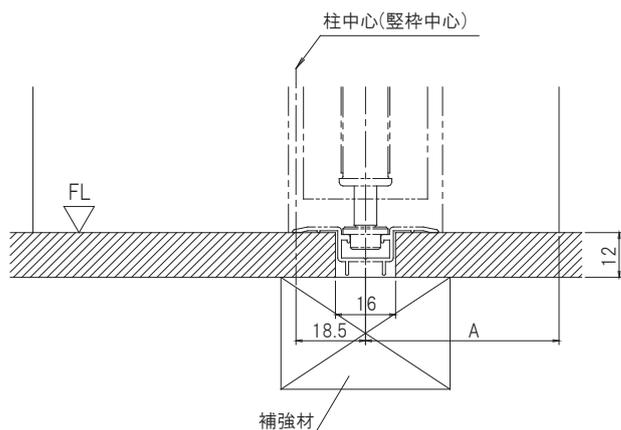
■ 開口部寸法表

開口部W	枠W+5~10mm
開口部H	枠H+3~5mm
	床先張りの場合は 枠H+17~20mm

④ 床の張り方

・本製品は床先張り仕様となっております。下図のように床に溝を掘り込んでください。

- 注** 下レール取り付けのため、補強材を必ず取り付けてください。特に根太張り工法の場合は、必ず十分な強度をもった補強材をお使いください。

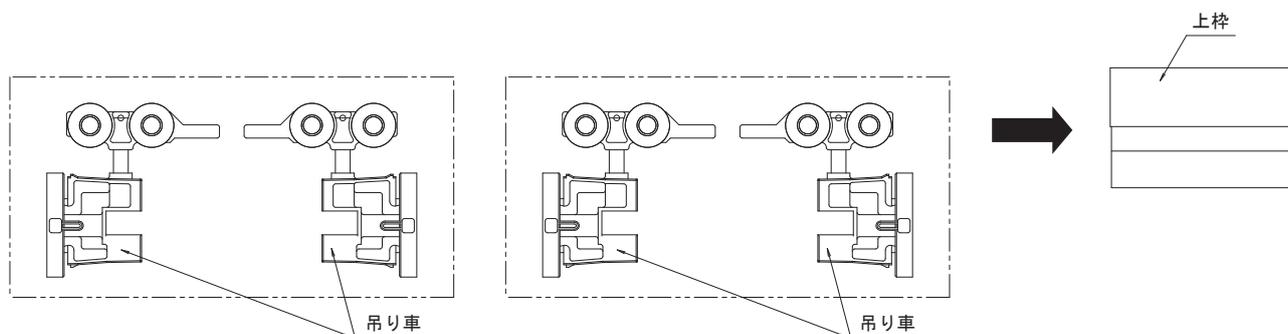


タイプ	枠見込み	A
ケーシング有り	113	38
	140	51.5
ケーシング無し	152	57.5
	167	65
	182	72.5

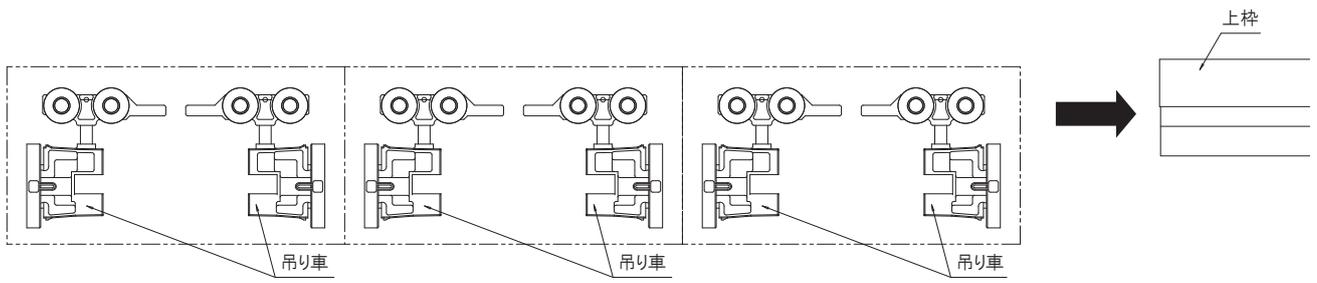
⑤ 枠の組み立て

- ・吊り車を上レールへ入れてください。
- ※吊り車には向きがありますので注意してください。(車部の細い側を向かい合わせにして入れてください)

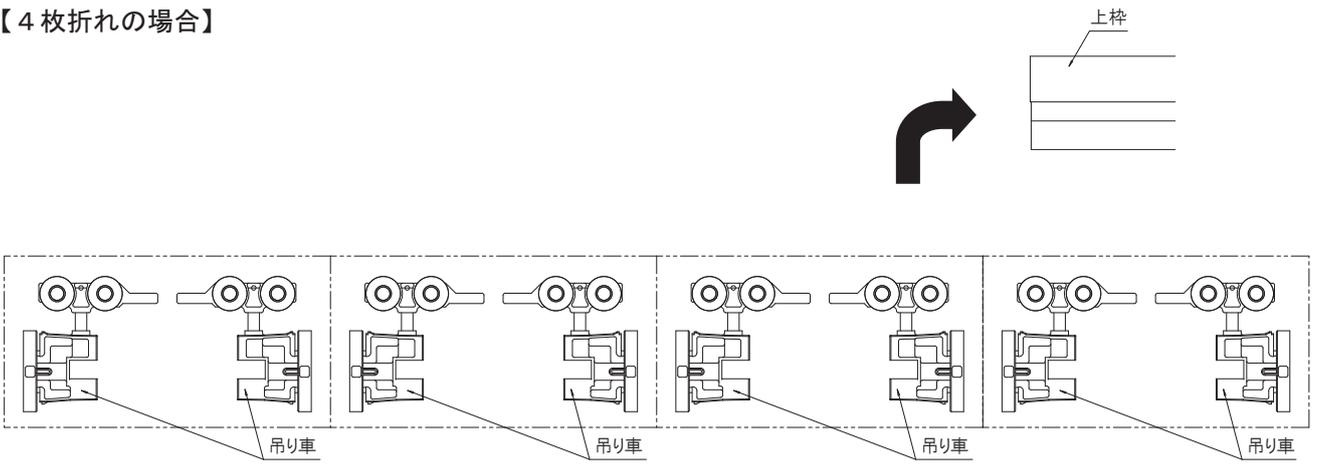
【2枚折れの場合】



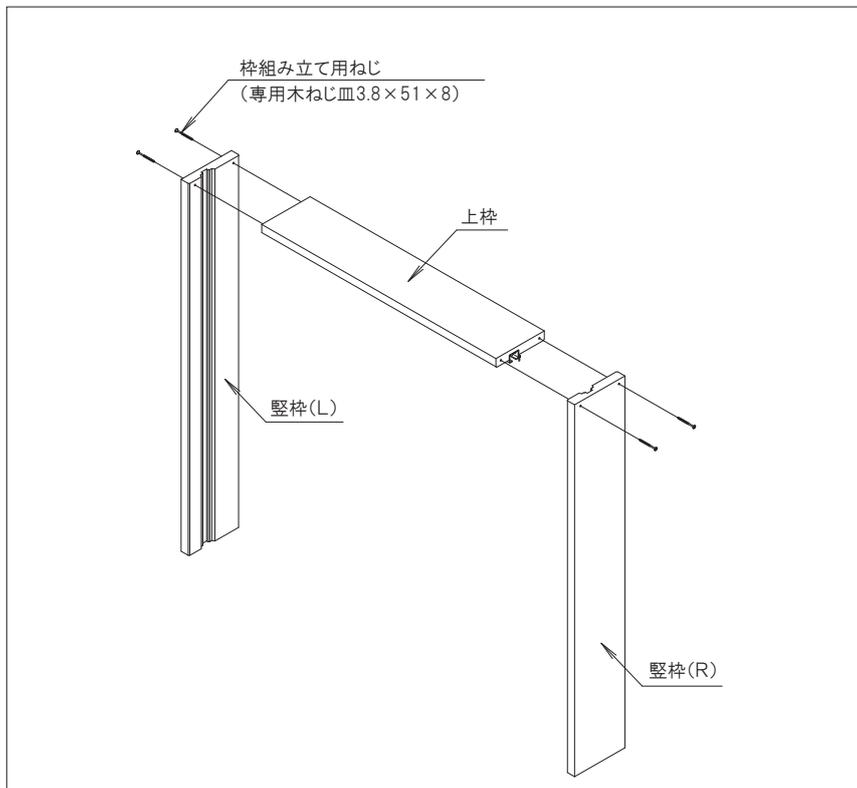
【3枚折れの場合】



【4枚折れの場合】

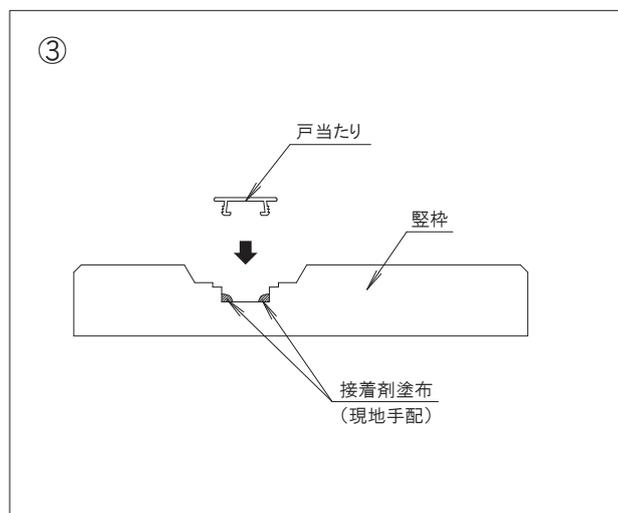
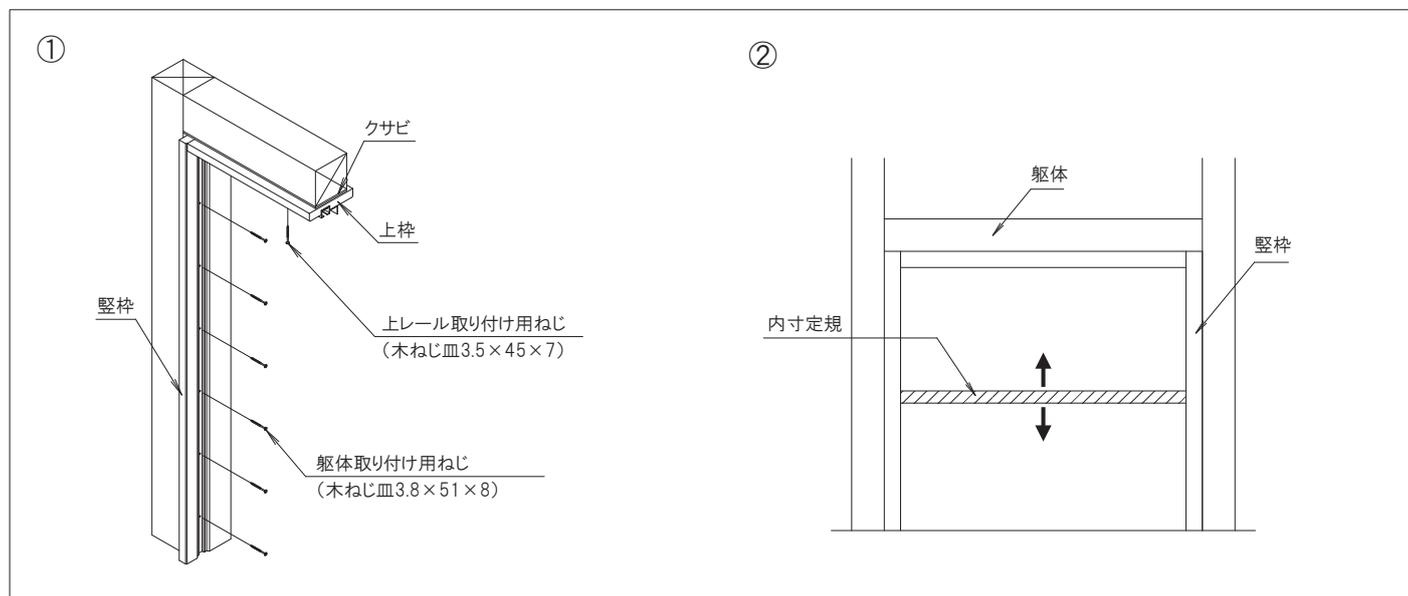


②各部材を組み合わせ、枠組み立て用ねじ
(専用木ねじ皿3.8×51×8)で組み立ててください。

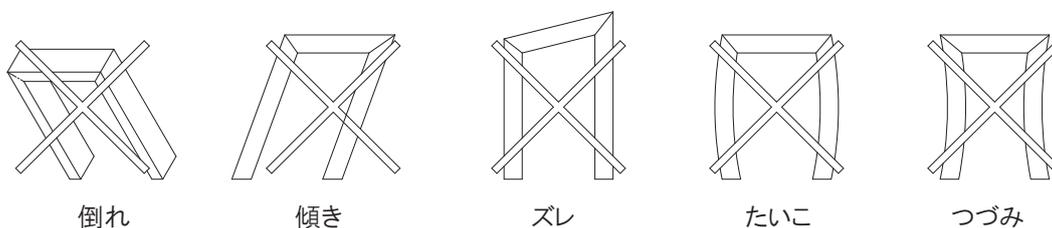


⑥ 枠の取り付け

- ①壁を壁面のラフ開口にはめ込み、クサビなどで上下、左右、前後、倒れなどを調整し、位置を決めてください。
- ②上枠はレール部から、上レール取り付け用木ねじ(木ねじ皿3.5×45×7)で、縦枠は戸シャクリ溝から躯体取り付け用ねじ(木ねじ皿3.8×51×8)で固定してください。
同梱の内寸定規を用いて、開口寸法の確認を行なった後、本固定してください。
- ③縦枠の戸シャクリ部溝に接着剤(現地手配)を塗布し、押し込んでください。

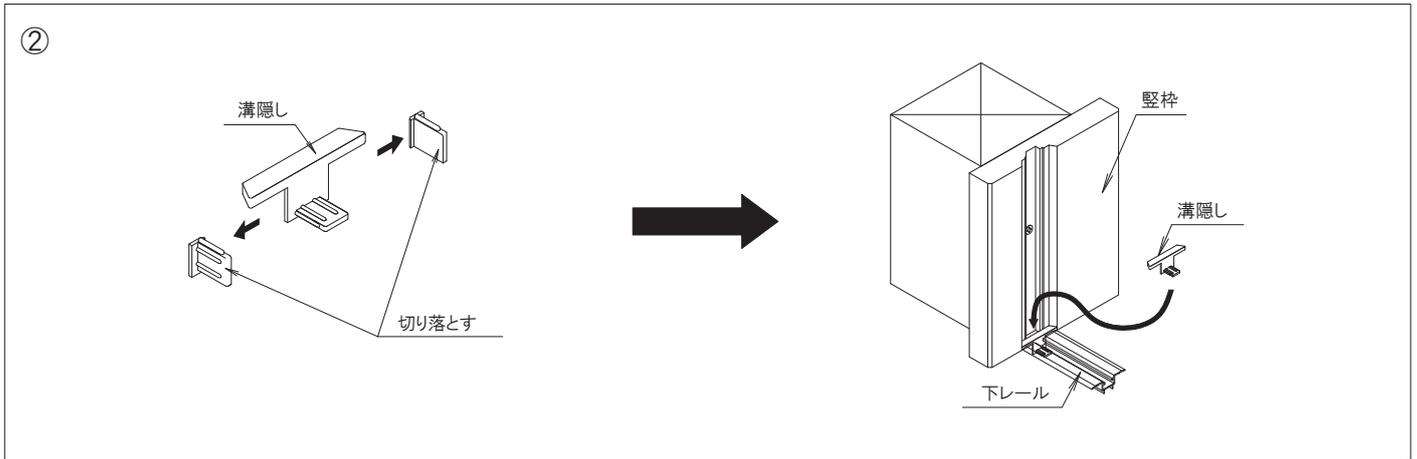
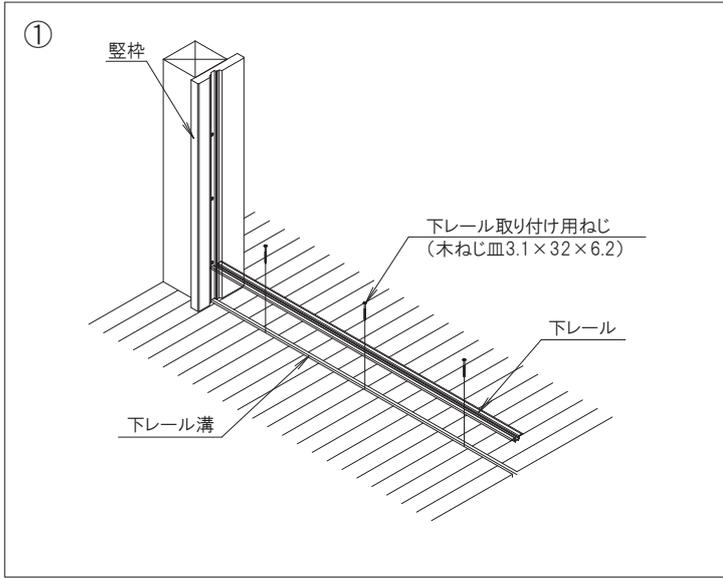


- ※ ①木ねじ止め時、枠に傷をつけないように止めてください。
- ②クサビなどは、左右4個、上下各2個くらいを平均して調整を行なってください。
木ねじはクサビなどがある場所へねじ止めしてください。
- ③施工後の枠が下図のようにならないよう水平・垂直および開口部寸法の確認をしてください。
(いずれも±1.5mm以内の施工にてお願いいたします。)



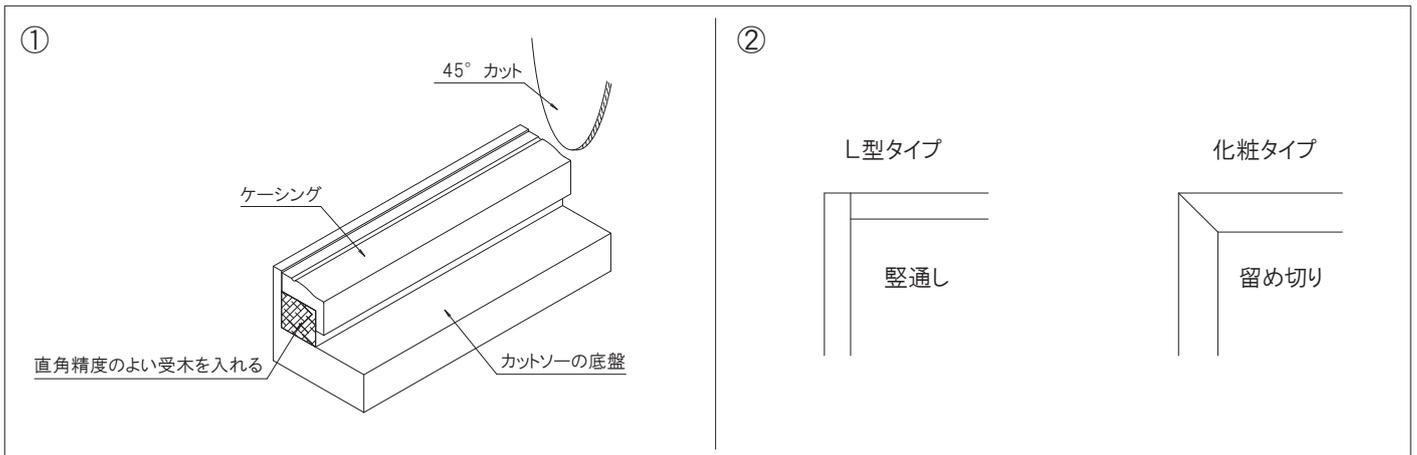
⑦ 下レール・溝隠しの取り付け

- ①下レールを下レール取り付け用木ねじ(木ねじ皿3.1×32×6.2)でしっかりと固定してください。
- ②溝隠し両側のツバをニッパー等で切り落としてください。裏面のセパレーターをはがし、下レール端部に差し込み最後に床に貼りつけてください。



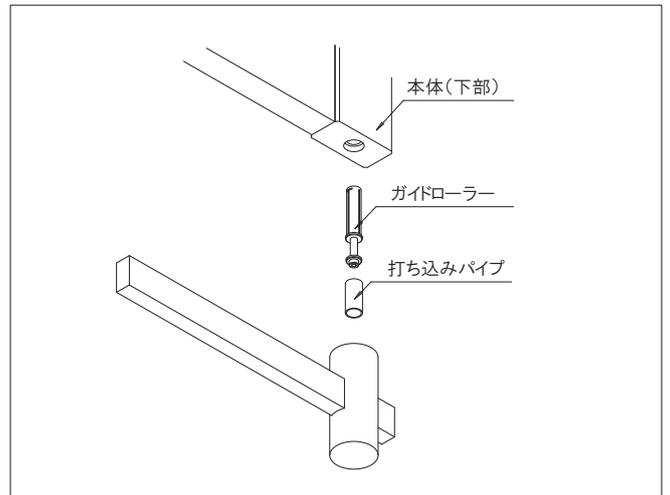
⑧ ケーシングの切断方法

- ①ケーシング材を現場寸法に合わせてカットしてください。
 - ②接合部は下図を参考にL型タイプは縦通し、化粧タイプは留め切りにしてください。
- ※留め切りはケーシングの裏側に直角が出ている受け木を入れ、45° 斜めカットソーで切断すると精度がでます。
- ※ケーシング切断寸法はあらかじめ留め切りにしてある部分を基準にして切断してください。



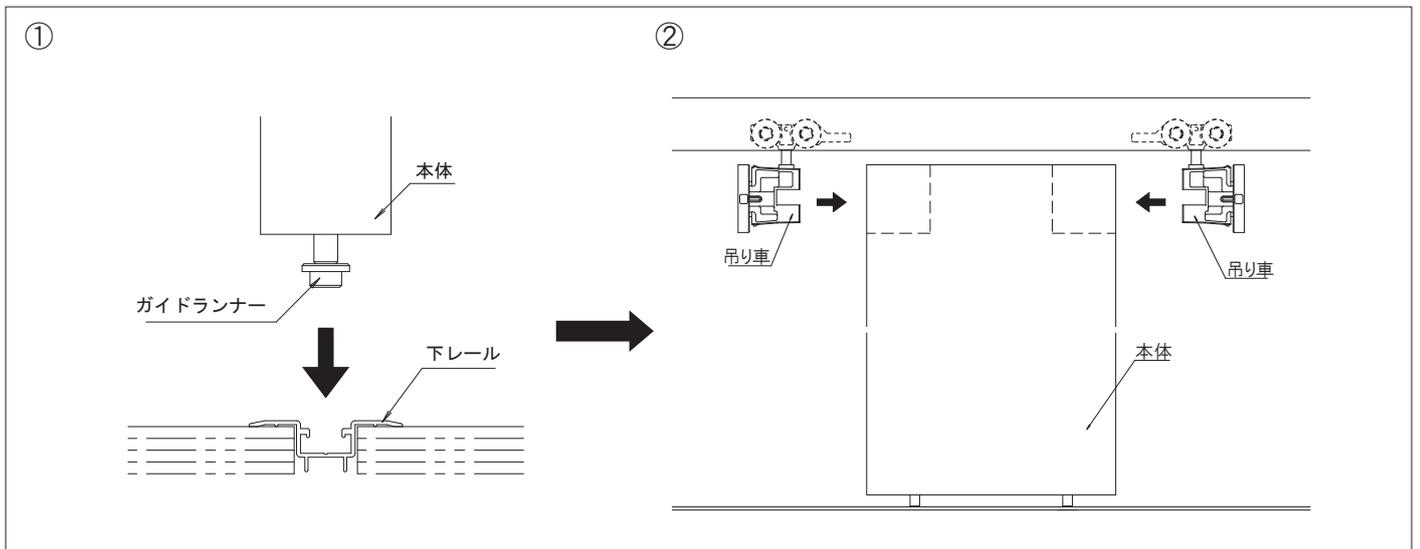
⑨ ガイドランナーの取り付け

- ・本体下部にガイドランナーを打ち込みパイプを使用し、木づちで打ち込んでください。
- ※ガイドランナーを直接たたかないでください。
破損するおそれがあります。

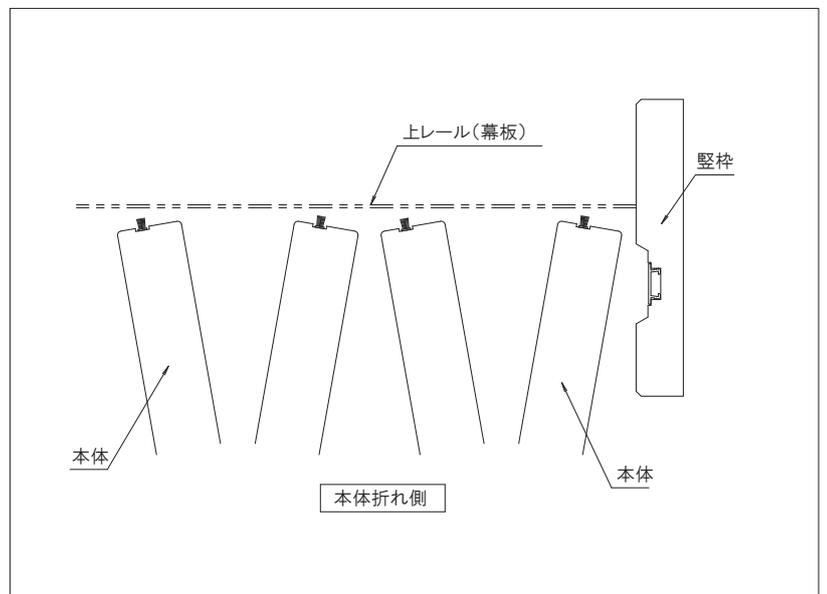
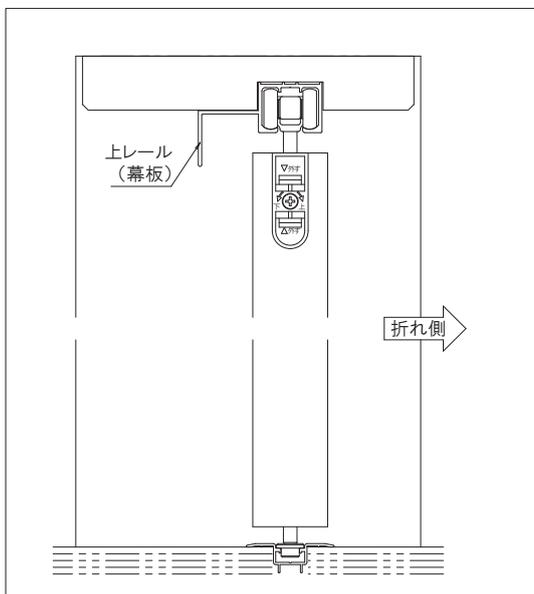


⑩ 本体の吊り込み

- ① 本体を広げ、ガイドランナーのローラーを下レールにセットしてください。
- ② 片側ずつ吊り車を本体に水平に押し込み、カチッと音がするまで押し込んでください。



- ❗ 押し込み後、引張って抜けないことを確認してください。押し込みが足りないと、本体が落下するおそれがあります。
- ・本体に向きがありますので注意してください。



⑪ 本体の建て付け調整

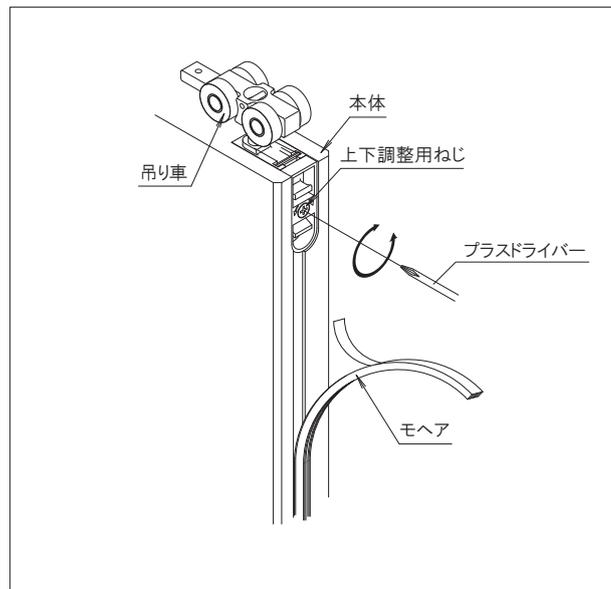
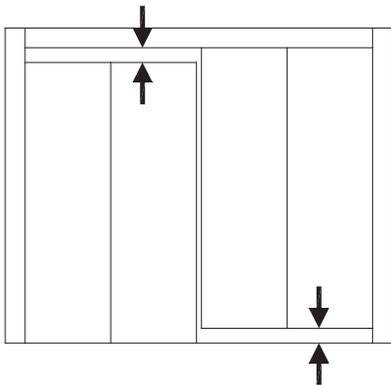
- ① 本体の吊り車には、上下方向の調整機能が付いています。
- ② 上下調整後モヘアのセパレーターをはがし、貼り付けてください。

【上下調整: +3mm、-4mm】

プラスドライバーで吊り車の調整ねじを右に回すと本体が上り、左に回すと本体が下がります。

※床面と本体下部とのチリは9mmが標準です。

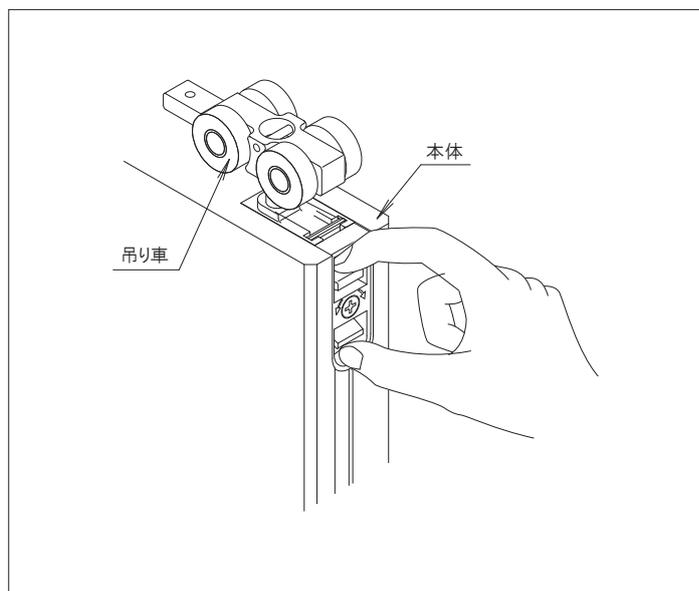
※本体を下げすぎると下レールと本体が当たりますので下げすぎないでください。



● 本体の取り外し方

- ① 本体を手で支えてから吊り車の上下の操作レバーを指でつまみます。次に吊り車を本体より引き抜き取り外します。

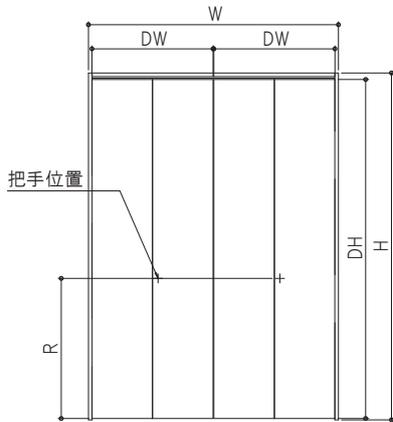
※取り外しがやりにくい場合は、マイナスドライバー等を使用して取り外してください。



● iS 室内可動間仕切り

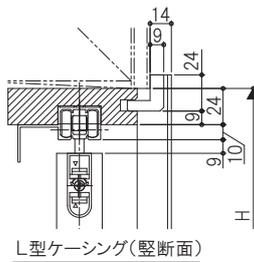
基本寸法 (mm)	W呼称	16	24	32
	W	1645	2447	3249
	(DW)	(797×2)	(797×3)	(797×4)
	H呼称	23		
	H	2300		
	(DH)	(2248)		

■ 室内可動間仕切り(折れ戸) ケーシング枠(薄壁)

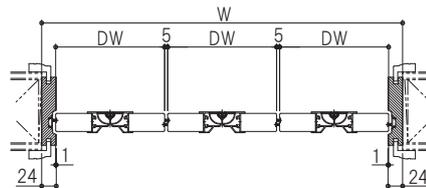


ケーシング足長さ	対応壁厚
	ケーシングかかり寸法
8	114
	7.5
10	114~123
	9.5~5
15	124~133
	9.5~5
20	134~140
	9.5~6.5

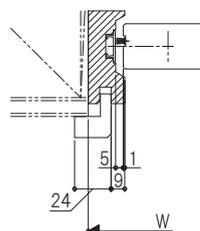
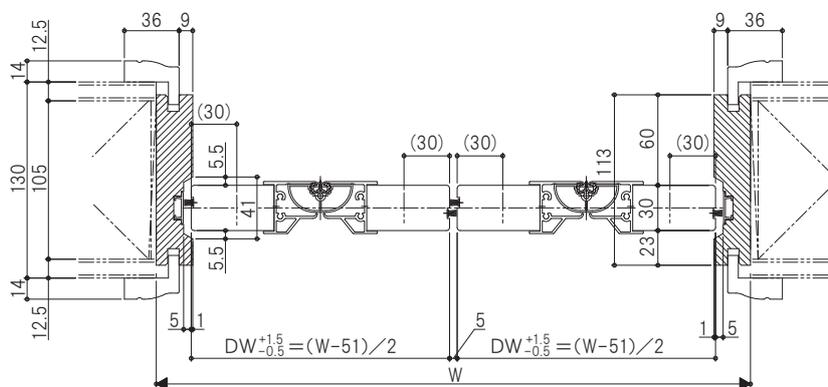
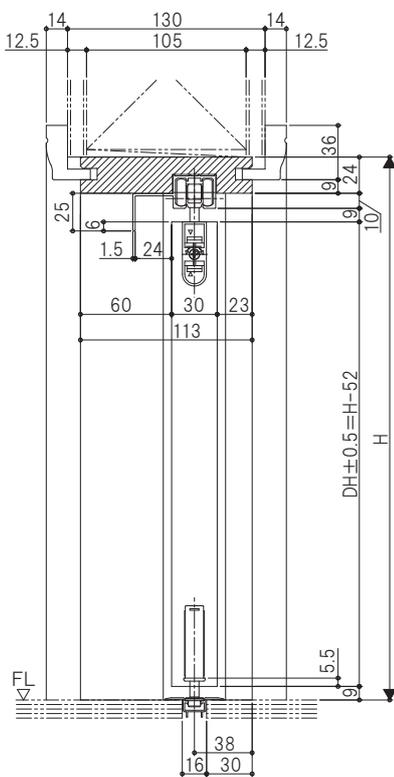
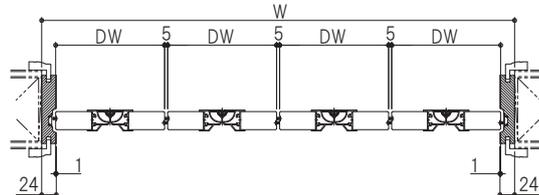
	R
1500 ≤ H	929
1500 > H	H/2-22



《3枚折れ戸》 DW算出式 = $(W - 56) / 3$



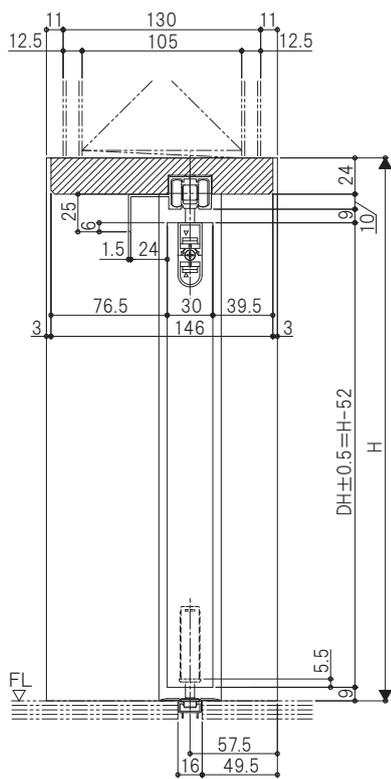
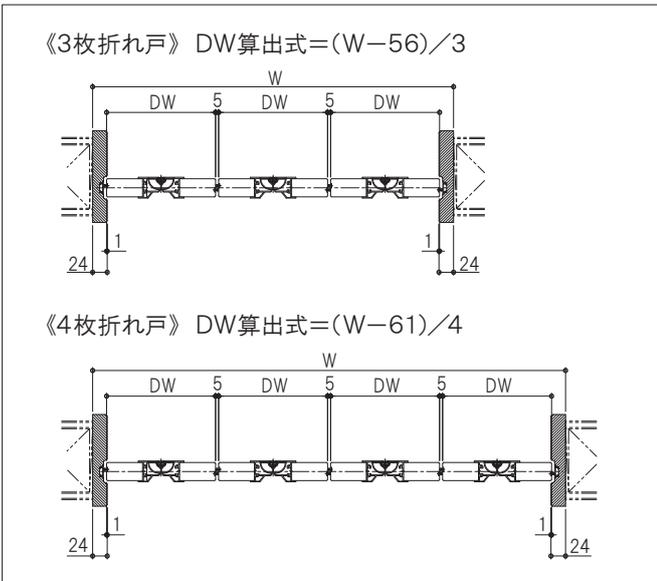
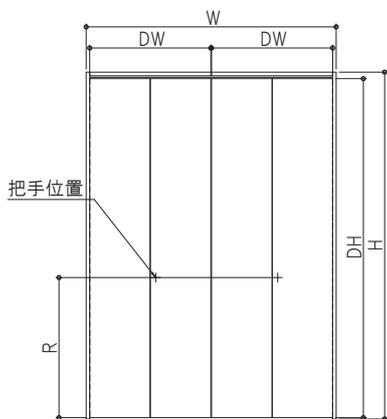
《4枚折れ戸》 DW算出式 = $(W - 61) / 4$



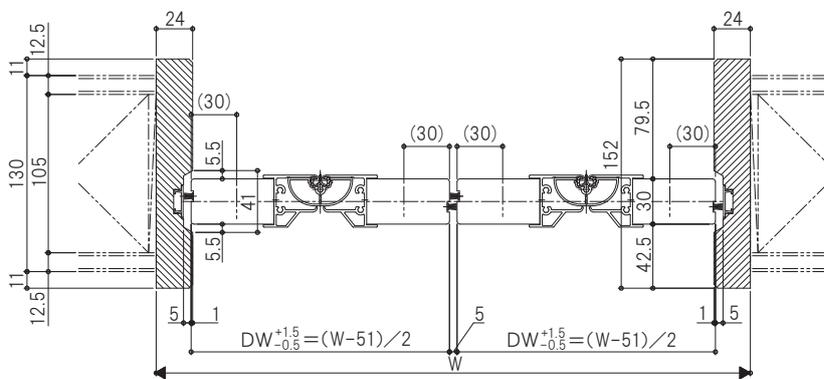
L型ケーシング(横断面)

■ 可動間仕切り(折れ戸) ハンケーシング枠(薄壁)

対応壁厚 130	R
	1500 ≤ H 929
	1500 > H H/2 - 22



・ () 寸法は、デザインタイプ1を示す。



取り付け終了後の確認

■取り付けが完了しましたら、下記の点について確認してください。

取り付けが完了しましたら、本製品が他の現場工事によって破損しないよう梱包資材などを利用して養生しておいてください。

ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、捨てたり燃やしたりせず、回収業者に引き取っていただくようお願いいたします。

